

# はたどの まちづくりだより

機殿まちづくり協議会 会報

第 32 号

2019.3.1 発行

発行:機殿まちづくり協議会 広報委員会

TEL:0598-59-0351

## 今後の機殿

まちづくり  
協議会

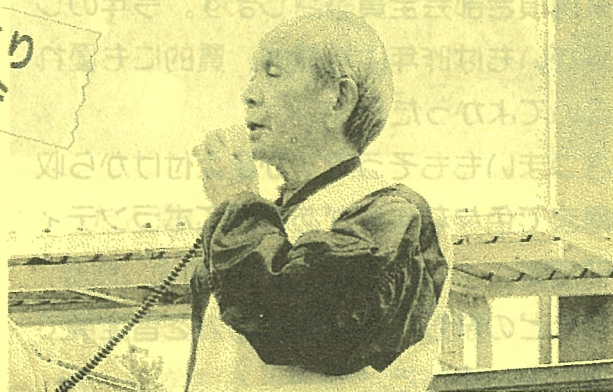
機殿まちづくり協議会：会長 横井富夫

地域が抱えている問題はどこでも同じで、あまり大差ありません。

しかし当地区は地理的にみて海岸線に近く、今後若い人に定着してもらうには、インフラ、安全対策が今少し必要で、絶対欠かせない問題です。

そして付け加えると地域の活性化には人と人のコミュニケーションです。

人の集まりがあり、そこで皆がワイワイ、ガヤガヤ言える場が最も大切です。



全ての皆さんが、又、役員さんが大きな責任を感じず負担にならない様にすることが、大事です。

そういう仕組み等に近付ける様頑張っていただけ様にお願ひいたします。

残りわずかの期間ですが、今少し頑張っで引継ぎます。有難うございました。

※執筆者の希望により最小限の編集で原文を掲載しています



# 部会のイベント

## 農業 振興部会

会員登録済 会費謝辞 ござる頭飾:行装

農業部会：部会長 横井富夫

じゃがいも掘りにはたくさんの皆様に御来場頂き部会全員感謝します。今年のじゃがいもは昨年より量的、質的にも優れていてよかったです。

さつまいももそうですが植え付けから収穫まで色々な作業があり全てボランティアです。

はたどの祭りにも大変な労力を皆全員で努力をしました。



しっかり達成した後は本当に満足感があります。相互の信頼感が我々を支えてくれます。今後ともよろしくお願いします。

※執筆者の希望により最小限の編集で原文を掲載しています



収穫したジャガイモはお祭りでも販売しました。



特産のイチゴを求めて地域内外から多くの人々が来場しました！

はたどの祭り恒例の餅まきの様子。安全性や不公平感をなくすために世代別で実施しています。



市長にもご挨拶いただきました。

## 有機米作りで 世代間交流

環境・エコ  
推進部会



今年度の環境・エコ部会の事業もほぼ終了となりました。

10月23日には、機殿小学校にて、「有機米体験学習」の「お米の水分測定」、「ミニ粉摺り」、「ラムネ瓶にて米つき」を実施しました。

生徒たちは、昔ながらの体験で戸惑うところもありましたが、しばらくすると、大きな声で楽しそうに一生懸命学んでくれました。

この体験を通して、大人と子どもの“ふれあい”や“コミュニケーション”等、普段学校で学べないことも体験できて良か

ったと思います。

また、2月2日に開催された「地域の元気応援事業 公開プレゼンテーション」には、小学生6人も参加してくれました。今回のプレゼンで、当地区の事業「はたどの祭り」と機殿苺大福の日」は採択され、スポンサー企業賞(20万円)も受賞しました。ありがとうございました。

## 祭りで歴史ウォーキング

健康  
福祉部会

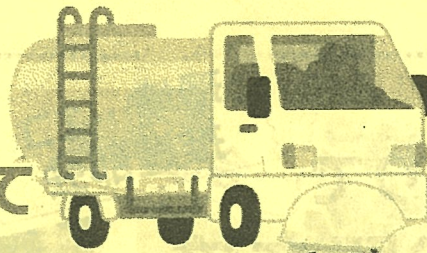


12月23日の「はたどの祭り」で、当部会は歴史探索ウォーキングを行いました。参加者は20名。下機殿まで往復約4キロを1時間かけて歩きました。下機殿には、この地域の偉人福井文右衛門が引いた水路があります。福井文右衛門については“健康づくりウォーキングマップ”に掲載していますのでご覧ください。

## 生活サポート事業について

当部会では長く「高齢者の一人暮らし」などの地域課題解決のため「生活サポート」について議論を重ねてきました。しかし、年度内にまとめきれず、次年度に持ち越すことになりました。次年度以降、これまで地域の皆様や部会員からいただいたアイデアを参考にして事業化を目指したいと考えています。

## 防災訓練を 振り返って



安全部会



昨年11月4日、機殿全地区を対象に避難訓練を実施しました。あいにくの雨でしたが、一次避難に368名、二次避難に123名が参加していただきました。

二次避難では、車、自転車、徒歩など実際の移動手段で避難に要する時間を検証しました。検証の結果、避難所から遠い地区は車、近い地区は徒歩が大半で、いずれも10分前後の時間を要しました。

給水車による給水体験では、災害時の役割や活動を水道局職員にお聞きし、改めて“水の大切さ”を学びました。また、給水車の水は「水道水より美味しい」という感想もありました。

防災講演では椅子を使わず、直接床に座ることで“避難時の辛さ”を体験していただきました。

今回の訓練では、想定外の事案が発生し

た際に、準備不足、経験不足を感じる場面がいくつかありました。例えば、実際の災害時に多くの避難者が集中して混雑する受付の問題です。今回の避難訓練でも色々と工夫しましたが、多くの課題が浮き彫りになりました。この訓練での調査結果や反省を今後の避難行動に役立てたいと思います。

改めてお伝えしますが危険が迫っている時は「すぐ逃げる」、「とにかく避難する」ことが大切です。

防災訓練を通じ、日頃から防災に関心を持って頂ければありがたいです。

## はたどの まちづくりだより

### に情報をお寄せください

「はたどのまちづくりだより」は、機殿まちづくり協議会の活動を地域の皆様にお知らせする広報として、年2~3回発行の予定です。  
(都合により変更する場合があります)

まちづくり協議会の事業、各部会の事業のお知らせ、活動報告など、情報提供には参考資料としてチラシや要項、活動内容がわかる写真データなども添えてご提出いただくと助かります。

情報提供は  
コチラまで

各部会の「広報編集委員」もしくは機殿地区  
市民センター内「広報編集委員会」まで。

TEL : 0598-59-0351

